

第13回市民賞

中村二郎さんら 三人を表彰

今年の「市民賞」に三人が決まりました。市民賞を決める選考委員会は十月十四日開かれ、市民から推せんされていた中村二郎さんら三人を、市政発展に功勞があつたとして表彰することを決めました。表彰式は、十一月三日（文化の日）に市役所で行われ、小笠原市長から表彰状と記念品が贈られます。

《教育》

中村二郎さん



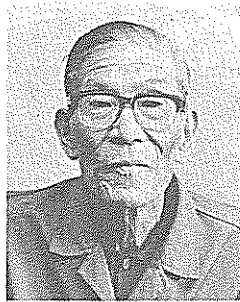
昭和三十一年から四年間、長岡小学校長として勤務。この間、老朽化した校舎の移転、改築に取り組むほか、完全給食の研究実施など、一貫して教育面の向上に努力する。

また、国民健康保険運営協議会委員、長岡地区衛生委員長、西山部落公民館長などの要職を務め、現在、西山老人クラブ会長として活躍、社会福祉面の向上にも貢献している。

西山（77歳）

《産業経済》

朝田盛さん



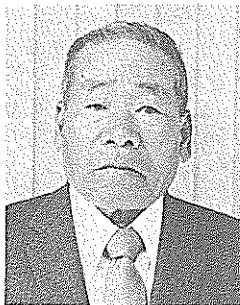
昭和二十八年より、旧野田農業協同組合長として合併前まで活躍。農協合併時には、推進協議会委員として合併実現に努力する。南国市農業協同組合発足と同時に理事を務め、農業共済組合長の要職にも選任されるなど、農業発展に貢献した功績は大きい。

また、南国市農事放送農業協同組合の発起人の一人として、有線電話の実現、自動化、公社電話への接続化などに努力する。

下野田（73歳）

《産業経済》

浜田虎茂さん



昭和二十六年より、旧三和村、旧香長村、南国市の農業委員として二十六年間の長きにわたり活躍。この間、農振部会長として三年間要職を務め、農政発展のために尽くした功績は大きい。

また、地域においては、浜改田老人クラブ会長、市社会福祉協議会理事などを務め、社会福祉向上のためにも活躍している。

浜改田（71歳）

市民憲章

わたしたちの郷土南国市は、土佐文化の発祥地、そしてまた、清新な生産都市であります。この誇りのうえにたち、さらに一大飛躍発展をとげるために、次の信条を守りましょう。

- ☆文化財と自然を保護し、新しい文化のかおり高い歴史のまちを築きましょう。
- ☆青い空、清い海、緑の山野、そして豊かな太陽のふりそそぐ、健康で明るいまちにいたしましょう。
- ☆川は市民の顔、清くて豊かな流れをつくりましょう。
- ☆第三日曜日は家庭の日、全戸笑顔で子供を守り育てましょう。
- ☆老人は市民の宝、小さい親切運動と福祉の豊かなまちにいたしましょう。
- ☆三悪を追放し、交通事故のない住みよいまちにいたしましょう。